

霧ヶ峰ロゲイニング 2023 プログラム

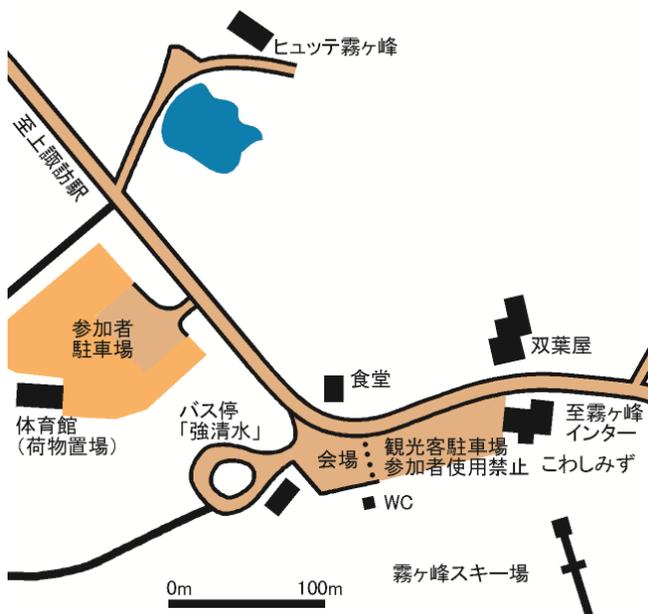
天国にいちばん近い草原

霧ヶ峰高原全体に30個のコントロール（目標場所）を設置します。それぞれのコントロールを通過すると得点が与えられます。制限時間内にどれだけ得点を得ることができるかを競います。コントロールを示す地図を競技前に配布します。地図を見ながら、作戦を考え、自分の力で巡ってください。初夏の爽やかな霧ヶ峰高原を楽しみましょう。競技中の移動手段は自分の足のみに限られます。

開催日：2023年 **7月2日**（日）

会場：霧ヶ峰スキー場ファミリーゲレンデ

長野県諏訪市強清水（標高 1640m）



- 7:30 受付開始（携帯電話申告書の提出）
- 8:30 開会式
- 8:40 ソロの部 E-card 起動・地図配布
- 9:00 ソロの部 スタート
- 9:05 チームの部 E-card 起動・地図配布
- 9:30 チームの部 スタート
- 12:00 ソロの部 競技終了
- 12:15 ソロの部 表彰式
- 13:30 チームの部 競技終了
- 13:45 チームの部 表彰式

ごあいさつ

天空の草原ようこそ。

2020年から2022年までの3年間は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）により、私たちの生活は大きく制限を受けてきました。霧ヶ峰ロゲイニングは「密にならないスポーツ」であることから、この間も中止になることなく毎年開催できました。しかし、これまで提供していた以下のサービスの提供は停止していました。

- ・フィニッシュ後のトン汁のふるまい。
- ・フィニッシュ後の入浴券提供（霧ヶ峰温泉）

2023年5月に新型コロナウイルスの法的な感染症分類が第5類に移行し、こうした行動制限が無くなったことを受けて、これらのサービスを今回から旧前通り提供することにしました。

フルサイズの霧ヶ峰が戻ってきました！

この素晴らしい環境を残してゆくために、今年から参加者に新たな呼びかけを行います。霧ヶ峰を訪れる前に、皆さんが霧ヶ峰に持ち込むすべての靴の泥を落として来てください。外来植物の種子持ち込みを少しでも減らすようお願いします。

山火事の影響について

本競技に影響はありません。2023年5月3日に霧ヶ峰にて発生した山火事は、本競技会のエリアと一部重なっています。関係者の活動のおかげで焼けたのは草原表面だけ留まりました。焼けた部分もすでに新緑が芽吹いて、他と変わらない緑の草原になっています。

重要事項

- ・この競技は一般の交通ルールや社会マナー、登山マナーを守った上に得点ルールを重ねたものです。マナーを守り、安全に競技してください。
- ・競技を行うフィールドは標高1600mを超える草原が多くあります。落雷発生確率が高い場所です。雷が近づいたときは競技を中断し、自分の命を守る行動をとってください。雨や風の影響で夏でも体が冷えることがあります。天気が崩れそうときは雨具、防寒装備をもって競技してください。
- ・ソロ参加では決して無理をしないでください。体に異変があればすぐに本部まで電話してください。
- ・競技が安全に行うことができないと判断した場合、主催者は競技を中止します。市街地や里山で行うロゲイニング大会より中止になる確率が格段に高いことを認識してください。

霧ヶ峰を訪れる前に

- ・霧ヶ峰を訪れる前に、皆さんが霧ヶ峰に持ち込むすべての靴の泥を落として来てください。水でしっかり洗い流してきてください。霧ヶ峰では外来植物が増えて来ています。これらの植物は人の靴の泥に付着した種子によって運ばれています。

アクセス

自家用車

中央自動車道「諏訪インター」から車で 30 分。

駐車場：会場から 200m の場所に駐車場があります。（無料）

会場横スペースは観光客用駐車スペースとして、参加者の駐車を禁止します。会場スペース近くに駐車してある自家用車には場所の移動をお願いします。移動依頼には必ず応じてください。

霧ヶ峰高原地区に宿泊予定の方はなるべく宿舎に車を置いて徒歩で来場ください。

公共交通機関

JR 中央線「上諏訪駅」諏訪湖口より霧ヶ峰方面行きバスに乗って 34 分。バス停「強清水（こわしみず）」下車すぐ。（¥1,300）

上諏訪駅諏訪湖口 09:35→強清水 10:09

上諏訪駅諏訪湖口 10:35→強清水 11:09

上諏訪駅諏訪湖口 13:25→強清水 13:59

強清水発 11:49→上諏訪駅着 12:20

強清水発 13:19→上諏訪駅着 13:50

強清水発 15:54→上諏訪駅着 16:25

会場

- ・青空会場です。
- ・会場から 300m 離れた霧ヶ峰体育館を荷物置場として開放します。荷物紛失について主催者は責任をとりません。
- ・体育館内に女子更衣室として 1 人用ドームテントを用意します。
- ・公衆トイレが会場内にあります。
- ・足洗い場は会場にありません。

競技の流れ

7:30-8:30 ソロの部受付

7:30-9:00 チームの部受付

- ・提出物 出走申告書（会場に備えておきます）
（申告内容：ID、参加クラス、チーム名、代表者氏名、代表者携帯電話番号）
- ・配布物 ナンバーカード（人数分）
E-card（チームに 1 個）
チャック付きポリ袋（B4 サイズ）（チーム人数分）
入浴券（チーム人数分）

出走申告書と引き換えに配布物をお渡しします。ナンバーカー

ドを衣類へ留める安全ピンは各自でご用意ください。本部に安全ピン若干数を用意しておきます。

公式掲示板（霧ヶ峰トイレ前）

プログラムの発行以降に発生したお知らせは、霧ヶ峰トイレ前に設置する公式掲示板に掲示します。競技参加前に必ず掲示内容を確認してください。

8:30 開会式・競技説明

- ・簡単な開会式と競技説明を行います。
プログラムを読んできていただいていること、公式掲示板の内容を理解していることを前提に、さらに変更点と注意点のみの説明とします。

8:40 ソロの部スタートコール・地図配布

- ・スタート 20 分前までにスタート地区に集合してください。ナンバーカードの順に並んでください。
- ・スタート地区に入る時に以下の確認を行います。
ナンバーカードのチェック
E-card のチェック
E-card の起動（アクティベート）
- ・スタートエリアに入る際に E-card を起動してください。E-card の起動は参加者が責任をもって行ってください。E-card の起動ができなかった場合は記録が残りません。
- ・E-card のアクティベート方法
E-card をスタートユニット（起動専用ユニット）に奥まではめ込みます。確実にアクティベートするために上から手を添えて **5 秒間** 押さえてください。E-card の片面にあるバックアップラベル（紙ラベル）にスタートユニットのスタッド穴が確実に空いていることを確認してください。
確実にアクティベートする目安として、スタートユニットの LED が **5 回点滅** することを確認させていただきます。
例年、アクティベート不良が報告されています。円滑な運営のためにご協力をお願いします。
- ・上記のチェックが済みしたら、スタート地区として周囲をテープで囲まれた範囲に入ってください。
- ・出走者全員がスタートエリアに入ったことが確認されたのち、地図配布を一斉に行います。地図は 1 人あたり 1 枚に配布します。
- ・この地図を観客等に見せることを禁止します。（原則失格）

9:00 ソロの部スタート

- ・ソロの部は 9:00 に一斉スタートします。
- ・スタート後はフィニッシュするまで競技中となります。競技時間中、一旦会場に戻って休憩されても構いません。競技を中断し、無連絡で帰宅しないようにお願いします。このときは未帰還チームとして扱われ、検索の対象となります。

給水・給食

- ・競技中の給水・給食は参加者にて準備願います。
- ・競技中の飲食物の購入は自由です。自動販売機の位置とトイレの位置を地図上に表記します。

9:05 チームの部スタートコール・地図配布

- ・ソロの部に準じて行います。

9:30 チームの部スタート

- ・ソロの部に準じて行います。
- ・チーム構成員はスタートからフィニッシュするまで一緒に行動しなくてはなりません。目安としてチーム全員が 30m 以上離れないように行動してください。チームが分離して行動することはチーム戦の趣旨に反しますので謹んでください。競技終了後、主催者はチームが戻ってきたかどうかの確認だけを行います。チーム内メンバー全員の帰還確認はチーム内部で確認をしてください。

- 12:00 フィニッシュ (ソロの部)

- ・ソロの部のフィニッシュは 11:30-12:15 の間に行ってください。それ以外の時刻にフィニッシュしたいかたは役員まで申し出てください。

- 13:30 フィニッシュ (チームの部)

- ・チームの部のフィニッシュは 13:00-13:45 の間に行ってください。それ以外の時刻にフィニッシュしたいかたは役員まで申し出てください。
- ・チームは必ず全員揃ってフィニッシュしてください。

フィニッシュ (ソロ・チームとも)

- ・フィニッシュ時に、必ず会場にあるフィニッシュコントロールに E-card を嵌め込んでください。霧ヶ峰ロゲイニングではこれを必須のルールとします。チームメンバーでしっかり確認しあってください。
- ・会場にあるフィニッシュコントロールに E-card をはめ込んだ瞬間をフィニッシュタイムとします。
- ・フィニッシュコントロールにカードを嵌め込まず、先にカード読み取りを行ったチームは失格とします。(フィニッシュコントロールを通らない E-card は正常に結果が読み取れません)
- ・制限時刻直前は多くの参加者で混雑します。時間にゆとりをもってフィニッシュしてください。(密集防止)
- ・制限時刻 3 分前からフィニッシュでの写真撮影は禁止します。(密集防止)
- ・フィニッシュ役員に写真撮影を依頼することは禁止します。(密集防止)
- ・フィニッシュ後すぐに E-card からデータの読み取りを行います。

E-card はここで回収します。必ず読み取り場所まで来てください。

- ・フィニッシュは制限時間の 15 分後には閉鎖します。どんなに遅刻してもこの時間までには必ず戻ってきてください。

結果速報

- ・競技結果速報をネット上 Lap Center にて公開します。

<https://mulka2.com/lapcenter/>



表彰式

各クラス上位 3 チームを表彰します。

フィニッシュ後

- ・トン汁のふるまいを予定しています。
- ・霧ヶ峰温泉に入ることができます。
- 受付時にお渡しした入浴券で指定された施設にて入浴お願いします。入浴人数の分散を目的として、入浴施設をランダムに割り振っています。施設変更したいかたは受付まで相談ください。
- 施設に入る際には、足元の泥をしっかりと落としてから入場をお願いします。

競技の説明

競技の概要

- ・フィールド内に 30 個のコントロール (目標場所) を設定します。それぞれのコントロールを通過すると得点が与えられます。ソロのクラスは 3 時間、チームクラスは 4 時間の制限時間内にどれだけ得点を得ることができるかを競います。
- ・コントロールを示す地図を競技前に配布します。地図を見ながら、作戦を考え、自分たちの力で巡ってください。
- ・この競技は一般の交通ルールや社会マナーを守った上に得点ルールを重ねたものです。交通ルールを守り、安全に競技してください。
- ・チームはスタートしてからフィニッシュするまで必ず一緒に行動してください。原則としてすべてのメンバー間の距離が 30m 以内になるように行動してください。(肉声が届く範囲を目安としてい

ます)

コース

コントロール数は 30 箇所。コントロール番号がそのままコントロール得点になります。

最低得点コントロール：31 点 / 最高得点コントロール：151 点
すべてのコントロールの得点総合計：2000 点。

制限時間に間に合わなかった場合は、超過時間 1 秒から 60 秒まで 100 点の減点となります。その後 1 分超過するごとに 100 点ずつ減点されます。

制限時刻に対して 15 分を超えると失格となります。

通過証明方式

EMIT 社の電子パンチ方式を使用。

(参加者は E-card を使用)

競技中の移動手段

- ・移動手段は歩行または走行とします。
- ・一切の乗り物は使用禁止です。

給水・給食

- ・給水所は特に用意しません。給水・給食は参加者にて準備願います。
- ・競技中の飲食物の購入は自由です。トレイン（競技地域）には観光道路ビーナスラインがあり、ところどころに売店などがあります。ただし数は少ないです。すべて営業しているとは限りません。必要な水と食料はスタートから各自持参してください。

禁止事項

下記禁止事項を行った場合、チーム全体を失格とします。

- ・受付してそのまま出走しないことは禁止。
出走しない場合は直ちに E-card を受付に返却してください。
E-card がフィニッシュに返却されることが、競技からの帰還確認とみなしています。
- ・出走申告書提出内容からの無断変更。
- ・競技を中断し、無連絡で帰宅することは禁止。(安全上の問題)
- ・競技時間を 15 分超えることは禁止。(安全上の問題)
- ・携帯電話などの連絡手段を持たず、出走することは禁止。
(安全上の問題)
- ・人道トンネルを走って通過することは禁止。(安全上の問題)
(歩いて通行してください。トンネル頭上にボルトが出ています。
注意してください。)
- ・霧ヶ峰を散策中のハイカーを脅かすような追い越しやすれ違いを行うことは禁止 (登山道でのマナー)
- ・競技中にゴミを捨てることは禁止。(山林でのマナー)
- ・ペットなど動物を連れて競技することは禁止。(霧ヶ峰でのマナー)

ー)

- ・防獣柵（鹿柵）のゲートを開けたまま閉めないことは禁止。
(里山のマナー)
- ・草原/湿原に立ち入ることは禁止。(草原/湿原の保護)
(法に基づいた保護区域があります)
- ・地図上に立入禁止が表示されている道の利用は禁止。
- ・木道があるトレイルで、木道を外れて走る、歩くことは禁止。
(湿原の保護)
- ・木道上を走ることは禁止。(木道上は歩行のみ) (木道の保護・他の利用者の保護)
- ・金属ピン付シューズの利用は禁止。(木道の保護)
(地図上には木道が特殊記号で表記してあります)
- ・草原や林を、道を使わずに直進して通過することは禁止
(ただし 5m 程度の道の乗り換えは除く)
- ・走行禁止表記されている小道を走行することは禁止。(歩行指定遊歩道)
- ・徒歩以外の移動手段を使用することは禁止。(霧ヶ峰ロゲイニングの競技ルール)
- ・グループ以外の者の補助を得ることは禁止。(救急時を除く)
(霧ヶ峰ロゲイニングの競技ルール)
- ・チームメンバーが別れて行動することは禁止 (救急時を除く)
- ・マイ E-card 利用の禁止。(主催者が支給する E-card を使用してください。)(運営の都合)
- ・フィニッシュコントロールで E-card を嵌め込まずにカード読み取り所でカードを読み取ることを禁止 (運営の都合)
- ・フィニッシュ指定時刻以外の時刻に、申告なくフィニッシュすることは禁止。(運営の都合)

競技中に出たゴミの処理についての詳細

競技中に出たゴミを捨てるのが許されるのは以下の場合のみです。それ以外は所持してスタートしたものはすべて持ってフィニッシュしてください。

- ・自分のチームのマイカーに立ち寄って不要物を車内に置く場合。
- ・自分が宿泊した宿や会場に立ち寄って、置いてきた自分の荷物の中に不要物を入れる場合。
- ・競技中に購入したものの容器を、購入した場所に引き渡す場合。

環境への配慮について

高山植物は踏みつけに弱いため保護が必要です。

特に標高の高い部分には立入禁止の立看が多くあります。ただし以下の箇所については道以外の場所への立入が可能です。

- ・5メートル以内で近接する道の乗り換えで、立入禁止の看板や柵がない箇所。(競技範囲内では、このような箇所は数箇所に限定されます)

湿原への侵入は禁止します。

木道があるトレイルでは必ず木道の上を通過してください。木道を外れて走る、歩くことは謹んでください。（霧ヶ峰一帯の湿原には貴重な野性植物が分布しています）

八島ヶ原湿原木道の通行を禁止します。

八島ヶ原湿原木道周辺にはコントロールを設定していません。この木道は多くの観光客が散策や自然観察を楽しまれています。八島湿原木道は競技開始前、競技終了後にゆっくりと歩いて散策してください。

木道上を走ることは禁止します。

木道上は歩行のみ可とします。地図上には木道が特殊記号で表記してあります。（地図例参照）

木道は地元観光資産です。多くの観光客やハイカーと木道を共同でお互い気持ちよく利用するために、木道では走らずに歩いてください。木道による移動時間の変化を考慮のうえ行動を決定してください。

木道上を走行した人がいるチームはチーム全体を失格扱いとさせていただきます。

許可事項

- ・防獣柵（鹿柵）のゲートを開けて通過すること。ただし、通過直後にゲートを閉めることが通過の条件です。
- ・ナビゲーション補助用具は使用できます。（コンパス、GPS、高度計、距離計など）

競技中の注意事項（強調事項）

人道トンネル内の走行は禁止

競技域の中では人道トンネルは 1 箇所しか存在しません。長さは 10m です。（ピーナスラインの下を抜けるだけの長さです。）しかし、このトンネル内は天井が低く、しかも天上に突起物があります。これが頭に接触すると大変危険です。人道トンネル内は安全に、慎重に歩行して通過してください。

草原内・森林内ともに直進は禁止

霧ヶ峰ロゲイニング競技中は、すべて地図に書かれた道を通って競技してください。道でないところを直進しての競技は禁止です。

霧ヶ峰ロゲイニングの競技フィールドには立入りが制限された草原と、立入制限のない森林部が含まれます。霧ヶ峰ロゲイニング競技は「地図に書かれた道以外は通行禁止」をルールとして運用することによって、立入制限された場所に踏み入ることがない仕組みになっています。

また、コース設定においても「地図に書かれた道以外は通行禁止」を守ることを前提に、競技戦略的に最適なコースを設定して

います。

このため、立入制限が無さそうに思える森林部においても、霧ヶ峰ロゲイニング競技中は「地図に書かれた道以外は通行禁止」を徹底して守っていただくようお願いします。

鹿よけ柵について

小道を遮るように鹿よけ柵が設けられている箇所があります。出入口の扉をあけて静かに通過してください。通過後は必ず静かに閉めてください。決して強度的に強い柵ではありません。丁寧に開閉してください。

鹿よけ電柵について

草原を囲むように鹿よけ電柵が多数設置されています。電柵を乗り越えるコース設定にはなっていません。電柵を越えないようにしてください。また電柵に触らないでください。感電します。

装備

参加者に必ず準備いただく装備

携帯電話：

チームに 1 台。参加者で用意してください。緊急連絡用です。電池切れを起こさないよう、十分な充電と余裕のある使用方法をお願いします。当日の受付時に携帯電話番号申告書を提出していただきます。

安全ピン：

ナンバーカード取り付け用。

忘れたかた用に安全ピンを本部に若干数を用意します。

参加者に準備いただく装備

コンパス：参加者でご用意ください。

ファーストエイドキット、水、行動食、雨具、お金など

服装

- ・濡れたり汚れたりしてもよい服と靴でご参加ください。
- ・イバラ道を通るルートでも破れない服装。
- ・半裸での出走は禁止します。
- ・金属ピン付シューズの利用は禁止します。（木道の保護）

主催者が準備する装備

受付で渡すもの

出走申告書と引き換えに、下記セットをチーム毎に渡します。この引き換えが参加確認を兼ねています。他のチームのセットはお渡ししません。

・E-card：各 1 個/チーム

競技者に貸与します。フィニッシュ後に回収します。

紛失しないよう、取り扱いに気を付けてください。紛失した

場合は弁償していただきます。1個8,000円。

競技中は必ず携帯してください。

- ・ナンバーカード：各1枚/人
競技中は必ず、体またはザックの見える場所につけてください。
- ・ポリ袋（B4サイズ）：各1枚/人
チーム人数分お渡しします。スタート地点で一斉配布する地図を入れる防水袋として使用してください。
- ・入浴券：各1枚/人
フィニッシュ後に使用できる霧ヶ峰温泉の入浴券です。

スタート直前に支給するもの

- ・地図1枚/人
返却は不要です。

E-card について

本ロゲイニング競技では Emit 社の E-card を通過証明に使用します。

E-card をコントロールにあるユニットに勘合することで、E-card 内部に電子記録が保存されます。フィニッシュ後、この E-card 内部の電子記録を読み出すことで記録の集計を行います。

使い方は公共交通機関で使用されている電子カードに近いです。（タッチアンドゴー方式）ただ、通過時に音によるフィードバック（反応）はありません。最初は不安に思いますが、大丈夫です。きちんとカードをユニットに勘合すれば、まず正確に記録が残ります。万が一電子記録が残らなかったときの保険として、電子記録と同時にバックアップラベル（紙ラベル）に通過記録を示す穴が残るしくみになっています。

E-card の特徴として、確実な起動に時間がかかります。スタート前に起動ユニットに 5 秒間嵌め込んでください。起動ユニットの LED ランプが 5 回点滅することを確認してください。

競技者の中にはこのシステムを何度も利用しているかたがいます。参加者同士で質問し教えあってください。

地図の説明

サイズ B4 / 縮尺 1;20,000 / 等高線間隔 10m

地図記号はオリエンテーリング用地図作成基準に準じる。

特殊地図記号として以下のものを使用する。

赤の破線：走行禁止の小道（歩行のみ可・走行不可）
（木道や走行禁止の遊歩道が該当）

「WC」：公衆トイレ

コップマーク：自動飲料販売機設置 場所

○（黒）：パーマメントコースのコントロール

○（赤）：ベンチ

○に・（黒）：記念碑、石仏など

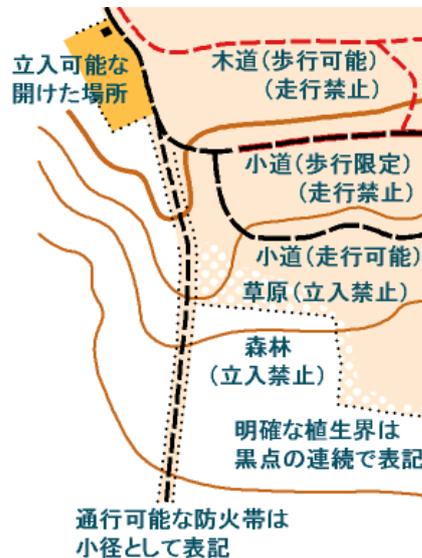
×（黒）：ほこら

*（赤）：道標

×××（パープル）：通行禁止の道（保護区・立入禁止道路）

地図上、薄い黄色で表記された部分が「草原」になります。草原と道のない森の中への立入は禁止します。

濃いオレンジ色で表記された部分（オープン）は、人間の立入使用が目的の場所になります。



地図の上側が磁北になるように作成しています。真北とは約7度傾いています。

競技範囲：おおそ6km×4kmの範囲

最東端：殿城山

最北端：ブランシュたかやまスキー場上

最西端：バス停「大曲」

最南端：「池のくろみ」（踊場温泉）

最低標高：バス停「大曲」標高1450m

最高標高：車山山頂 標高1925m

その他

競技中止の方針

大会は以下の場合中止することがあります。その場合でも参加費の返却は行いません。

- ・競技できる天候ではない場合
（中止の目安は気象上の警報発令時）
- ・参加者の大半が参加できない状態になった場合
（気象、交通、緊急事態宣言、その他）
- ・天変地異、感染症の蔓延などの理由により、会場が利用不能になった場合、あるいは地元から開催中止の要望が出た場合。
- ・最終的にはプロデューサーが現場で判断します。
- ・競技中止の場合も参加者個別への通知は行いません。現地でのアナウンスのみとします。電話での個別の問い合わせがあったときは対応します。

免責事項

- ・参加者は良好な健康状態で参加してください。
- ・万一事故等が発生した場合、主催者が加入している傷害保険の範囲内及び現場での応急処置以外の責任は負いません。
- ・大会中の映像や写真をラジオ、テレビ、新聞等のメディア及び主催者ホームページ等へ使用する権利は主催者に属します。
- ・大会会場における事故や盗難等について、主催者は一切の責任を負いません。

シリーズ戦対象大会

ナビゲーションゲームズ 2023 のシリーズ戦対象大会となります。本大会の結果に従ってシリーズポイントが得られます。ナビゲーションゲームズ 2023 は日本オリエンテーリング協会がとりまとめるロゲイニングのシリーズ戦です。

ナビゲーションゲームズ 2023 のランキングページでは、本イベントに参加したかたの氏名、性別、ジュニア・シニアカテゴリが掲載されます。



事務局	木村佳司 E-mail: kimurakeishi11@gmail.com 電話: 090-3333-0893 住所: 〒399-0039 長野県松本市小屋北 2-22-19
-----	-----------------------------------------------------------------------------------------------------

宿泊案内

会場徒歩圏内の宿（強清水地区）

ヒュッテ霧ヶ峰	0266-57-0333
温泉旅館双葉屋	0266-52-0560
ホテルこわしみず	0266-52-1983

霧ヶ峰高原は標高 1600m の高地にあり、夏は気温が 25℃ を超えることは少なく、さわやかです。すべての宿で、地下 1500m から湧き出す天然温泉を楽しめます。

霧ヶ峰イベント宿泊割

割引額：1 人 1 泊につき 2,000 円の割引

対象期間：

2023 年 6 月 30 日（金）チェックインから
2023 年 7 月 3 日（月）チェックアウトの期間内の
2 連泊まで割引対象

対象者：

2023 年 7 月 2 日（日）開催のロゲイニング大会、オリエンテーリング大会の参加者・同伴者で割引対象施設に宿泊するかた（居住地条件なし）

詳細は[こちらリンク先](#)で確認ください。

霧ヶ峰ロゲイニング 2023 概要

日時：2023 年 7 月 2 日（日）雨天決行・荒天中止

会場：霧ヶ峰スキー場ファミリーゲレンデ（諏訪市強清水）

主催：諏訪市オリエンテーリング協会

長野県オリエンテーリング協会

協力：公益社団法人日本オリエンテーリング協会

大会プロデューサー：木村佳司

事務局：木村佳司 kimurakeishi11@gmail.com

090-3333-0893

参加クラス

チームの部（競技時間 4 時間）（2-5 名）

（JOA ナビゲーションゲームズ 2023 対象クラス）

家族、混合、女子、男子

ソロの部（競技時間 3 時間）：女子ソロ、男子ソロ

霧ヶ峰ロゲイニング 2023 エントリーリスト

ID	クラス	チーム名(氏名)	メンバー1	メンバー2	メンバー3	メンバー4	メンバー5	
101	家族	桐澤・松田	桐澤 明	男 松田 しのぶ	女 松田 有理	女		
102	家族	Kids	黒川 旭	男 畑 由花	女 黒川 暁	男		
103	家族	ペコペコじら	桑内 義博	男 桑内 颯士	男			
104	家族	雪面の跳び魚とかさじそう	日馬 正貴	男 日馬 匠	男			
105	家族	JACKPOT	黒川 英郎	男 黒川 陽	男			
106	家族	ピカピカイロー	大野 涼太	男 大野 陽	男			
107	家族	ももいろ大福	遠藤 希巳江	女 遠藤 凪	男			
201	混合	ラキボン酢	長井 真理子	女 宮山 尚也	男 柳瀬 秀貴	男		
202	混合	チームつくし	吉田 宗生	男 山本 多佳士	男 浅石 敬子	女		
203	混合	チームチョコボン	西川 和人	男 西川 博子	女 齊藤 綾子	女		
204	混合	TEAM 静岡	村越 真	男 中神 智香	女			
205	混合	Azzurri	時森 あづさ	女 八隅 豊正	男			
206	混合	上尾駅 5:50	谷口 和嘉子	女 田邊 恒明	男			
207	混合	ソウガメFC	浦瀬 香子	女 浦瀬 太郎	男			
208	混合	土偶練	古川 涼音	女 土屋 貴洋	男			
209	混合	砂糖と塩	三好 和夏子	女 佐藤 秋	男			
210	混合	GO まとうー	稲森 夕衣	女 稲森 剛	男			
211	混合	チーム遠足	大澤 貴子	女 渡辺 達也	男			
212	混合	ねこちゃんず	大石 遥	女 八田 元氣	男			
213	混合	めにー	有澤 洋介	男 有澤 亜以	女			
214	混合	うっちーの今のお気に入り	内山 達矢	男 木下 涼子	女			
215	混合	チーム B	得永 慶	男 岩井 紀子	女			
216	混合	温玉キャラメルバナナ SP	柿島 宏樹	男 柿島 美紀	女			
217	混合	MelonPaN	武村 盛史	男 武村 麻衣子	女			
218	混合	高尾駅 7:30	小柳 芳雄	男 大導寺 真理	女			
219	混合	CGH	佐藤 鋤治	男 佐藤 かおる	女			
220	混合	Buddies	鈴木 皓紀	男 神戸 麻衣	女			
221	混合	つんぼこ	帯金 康祐	男 帯金 舞子	女			
222	混合	RiverWater	市川 智基	男 市川 裕子	女			
223	混合	よーちゃんズ	広川 洋一	男 栗原 恵美	女			
224	混合	チームトリトン	鳥谷 泰之	男 鳥谷 幸子	女			
225	混合	CP Seekers	坂倉 豊	男 町田 美夏	女			
226	混合	ホンアツ飲兵衛	松本 和久	男 小浦 友美	女			
227	混合	TEAM おやき	三好 誠	男 小林 恵美	女			
228	混合	みちの会 A	源後 知行	男 皆川 美紀子	女			
229	混合	チームマーシュ	沼澤 聡	男 沼澤 陽子	女			
230	混合	ツナマヨネーズ	渡辺 鷹志	男 増澤 すず	女			
231	混合	かんれぼ	新保 裕也	男 新保 カレン	女			
232	混合	三度の飯より地図読みが好き	本間 晃	男 山本 恵美	女			
233	混合	コタロー	豊沢 吉弥	男 豊沢 弥生	女			
301	女子	めめちよん	伊部 琴美	女 近藤 花保	女 杉浦野乃子	女 土田 千聖	女 須本みずほ	女
302	女子	ゆるゆるズ	中川 初音	女 臼井 沙耶香	女			
303	女子	かなみん.	香田 美由起	女 若林 加奈子	女			
304	女子	元鈴木 s	黒川 彩子	女 畑 円	女			
305	女子	ももくり	桃井 敦子	女 栗栖 志穂	女			
306	女子	つくしまめ	吉田 晴美	女 降旗 久代	女			
307	女子	W 野	辻野 有美	女 星野 麻子	女			
401	男子	山岳愛好会ラクーン	塚田 紘之	男 高橋 祐太	男 藤田飛天	男 泉谷義寿	男 須佐俊介	男
402	男子	青葉会	太田 貴大	男 上野 光	男 中井 智規	男		
403	男子	かながわの民	黒澤 祐貴	男 萩元 庸助	男 榎 隆宏	男		
404	男子	チーム近藤	近藤 慶音	男 大越 温斗	男 時任 俊輔	男		

405	男子	SM@P	矢島 健一郎	男	宮田 輝男	男	高沼 和真	男
406	男子	見た目は大人頭脳は中二	小林 祐馬	男	三島 卓也	男		
407	男子	木を見て森を見ず	安楽 総太郎	男	森本 康裕	男		
408	男子	田森	三森 弘満	男	田中 悠	男		
409	男子	Team TT	佐藤 通	男	矢吹 友鏡	男		
410	男子	はるちゃん	山下 義弘	男	山下 晴大	男		
411	男子	クメサク	桜井 淳一	男	久米 嘉浩	男		
412	男子	やじろべえ〜い	中村 保	男	吉田 輝	男		
413	男子	ええもん	向井 和明	男	佐藤 竜之	男		
414	男子	50!?	今松 亮太	男	浴本 悠貴	男		
415	男子	鎌倉家	鎌倉 京平	男	鎌倉 克久	男		
416	男子	ひーひー	村山 雅経	男	三上 学	男		
417	男子	鈴鹿七山	久保 浩亮	男	鳥居 陽介	男		
418	男子	ユウレイ登山部	小山 宏紀	男	中村 大	男		
419	男子	大福&夢	紺野 雅弘	男	紺野 一哉	男		
420	男子	太尾連合町会 A	遠藤 力	男	森本 真徳	男		
421	男子	太尾連合町会 B	木村 洋	男	中尾 雄一	男		
422	男子	ロゲイニング初心者	森垣 航太	男	中野 弘	男		
423	男子	やたら青い	塚田 晃二	男	小島 路生	男		
424	男子	チーム飯野	阿部 稜大	男	飯野 正太郎	男		
425	男子	team annoying wind	関口 祐司	男	堤 康次	男		
426	男子	わんちゃんず	森田 龍雲	男	野口 彰洋	男		
427	男子	富士の頂	森下 晃成	男	川出 晃大	男		
501	ソロ女子	森岡 江美	森岡 江美	女				
502	ソロ女子	古家 ひとみ	古家 ひとみ	女				
503	ソロ女子	大鐘 敦子	大鐘 敦子	女				
504	ソロ女子	高橋 明美	高橋 明美	女				
505	ソロ女子	大高 芸	大高 芸	女				
506	ソロ女子	高橋 美和	高橋 美和	女				
507	ソロ女子	中村 素子	中村 素子	女				
508	ソロ女子	三宅 彩香	三宅 彩香	女				
509	ソロ女子	高津 寿三鈴	高津 寿三鈴	女				
510	ソロ女子	岡本 ひなの	岡本 ひなの	女				
601	ソロ男子	川口 正洋	川口 正洋	男				
602	ソロ男子	伊藤 夏生	伊藤 夏生	男				
603	ソロ男子	伊藤 和生	伊藤 和生	男				
604	ソロ男子	内野 誠	内野 誠	男				
605	ソロ男子	池田 謙介	池田 謙介	男				
606	ソロ男子	宮園 貴之	宮園 貴之	男				
607	ソロ男子	木原 浩明	木原 浩明	男				
608	ソロ男子	大木 孝	大木 孝	男				
609	ソロ男子	柿野 誠	柿野 誠	男				
610	ソロ男子	藤原 三郎	藤原 三郎	男				
611	ソロ男子	伊藤 太地	伊藤 太地	男				
612	ソロ男子	竹下 俊輔	竹下 俊輔	男				
613	ソロ男子	大畑 匡孝	大畑 匡孝	男				
614	ソロ男子	愛場 庸雅	愛場 庸雅	男				
615	ソロ男子	塩入 央尚	塩入 央尚	男				
616	ソロ男子	酒井 隆	酒井 隆	男				
617	ソロ男子	町田 知宏	町田 知宏	男				
618	ソロ男子	小杉 尊道	小杉 尊道	男				
619	ソロ男子	板谷 日出男	板谷 日出男	男				
620	ソロ男子	佐藤 信彦	佐藤 信彦	男				
621	ソロ男子	近内 京太	近内 京太	男				
622	ソロ男子	奥野 幸男	奥野 幸男	男				

623	ソロ男子	岡田 清岳	岡田 清岳	男
624	ソロ男子	小林 雅行	小林 雅行	男
625	ソロ男子	矢島 久生	矢島 久生	男
626	ソロ男子	小倉 徹	小倉 徹	男
627	ソロ男子	鳥越 一己	鳥越 一己	男
628	ソロ男子	小倉 秀一	小倉 秀一	男
629	ソロ男子	田中 陽希	田中 陽希	男
630	ソロ男子	大内 直樹	大内 直樹	男
631	ソロ男子	橋本 八州馬	橋本 八州馬	男
632	ソロ男子	吉川 英一	吉川 英一	男
633	ソロ男子	瀧川 英雄	瀧川 英雄	男
634	ソロ男子	森 恒大	森 恒大	男
635	ソロ男子	白石 勝彦	白石 勝彦	男
636	ソロ男子	飯島 浩	飯島 浩	男
637	ソロ男子	田中 裕之	田中 裕之	男
638	ソロ男子	神谷 篤大	神谷 篤大	男
639	ソロ男子	花尻 望	花尻 望	男
640	ソロ男子	稲岡 雄介	稲岡 雄介	男
641	ソロ男子	田濃 邦彦	田濃 邦彦	男

エントリー動向

クラス	チーム数	人数	男(人)	女(人)
家族	7	16	13	3
混合	33	69	35	34
女子	7	17	0	17
男子	27	61	61	0
ソロ女子	10	10	0	10
ソロ男子	41	41	41	0
小計	125	214	150	64
			70%	30%